

会津戦争

0、 はしがき

皆様はじめまして、新入部員の「ウミ」イキと申します。

私は戊辰戦争の一環の会津戦争の研究をさせていただきます。

(なお画像は転載自由です。)

会津戦争とは江戸幕府を守ろうとする会津藩が南東北で朝廷をおさえようということで北上してくる朝廷軍と南東北で戦った戦争です。

会津戦争は福島県の「会津」と呼ばれるところで起こりました。

会津とは福島県の西部のことです。会津には去年大河ドラマ「天地人」で有名になった上杉景勝が豊臣政権の時代に所有していた「会津若松城」があります。

1、 どうやって起こったか？

慶応10月14日に江戸幕府は大政奉還上表を提出しました。それを知った西郷隆盛と大久保利通はこのままでは徳川家がその後も権力を持ち続けると憶測し、岩倉具視と共に王政復古の号令を計画しました。11月8日には尾張、越前、薩摩、土佐、芸州（広島）の藩士を招いて、王政復古の計画が作られ、翌朝に岩倉を支持する親王、公卿、藩士だけを招集して、王政復古の計画を伝えました。朝廷は幕府に王政復古布告を提出、幕府は廃止になりました。慶喜を囲む人は薩摩や長州を倒そうと考え、慶応4年1月1日に京都進撃の部署を設置、2日後には薩摩軍と京都で対戦しました。結果、幕府は惨敗し、江戸に戻りました。一方、朝廷側は討幕軍を設置、議定仁和寺嘉彰親王を軍事総裁に務めさせ、七日には慶喜征討令を布告しました。10日には慶喜や会津・桑名の藩主など27名の官位を取り上げ、幕府領を強行に没収しました。それに不満を感じた山内豊信、伊達宗城などは辞意を示しましたが許可がありませんでした。11日に予定されていた諸侯列藩会議を強引に中止、武力による対戦が136日続くこととなります。

2、 会津藩攻撃命令

慶応4年2月3日、天皇は討幕のための詔を発表、9日には、東征軍をまとめる大総督府を設置しました。時はさかのぼり1月、朝廷は東北諸藩に慶喜追討を促していました。3月2日、京都を出発した奥羽鎮無使は19日に松島に到着、その総督は仙台藩藩主伊達慶邦に会津征討を命じました。3月25日、仙台藩は軍議を開き会津討伐の部署をさだめ、4月11日兵を率いて仙台を出発、13日には白石に本軍を置きました（福島市より北）。4月18日に一部の家系の不満をおしきり、兵を会津藩の藩境にすすめました。一方大坂をでた慶喜は1月12日に芝（東京都港区）に上陸しました。そのときは松平容保も同行していました。東征軍の京都進発を聞くと、慶喜は2月12日には江戸城を去り、上野の覚永寺（現在は一部が上野公園になっています）に謹慎しました。容保は哀訴嘆願書というものを提出しましたが、朝廷の東方への進出を止める策にはなりません。2月16日に、容保は会津へと向かいます。22日に会津藩に到着すると政務を始め、軍隊の構造を改正しました。まずは、部隊を年齢別に分けます。50歳以上の人による部隊を「玄武隊」、36～49歳の人を「青龍隊」、18～35歳を「朱雀隊」、そして16～17歳を「白虎隊」として分けました（朱雀隊は実戦、青龍隊は藩境の守備、白虎隊と玄武隊はそれらの予備を担当）。ちなみに玄武、朱雀、青龍、白虎はそれぞれ東西南北の神のことを表します（もとは四神相応という中国の思想から）。次は鉄砲装備のフランス式の調練です。若松城の中では日夜、旧幕府の教官の指導のもとフランス式調練が行われていました。3つ目には農民からの志願者による農兵隊、獵師隊、相撲取りの力士隊、修験者や山伏からなる修験隊、僧侶からなる奇勝隊、地方家人からなる正奇隊を作りました。しかし、洋式調練は身につけることはできず、長沼流による精錬にたいして変わりません。そんな新軍制のもと、3月15日には一部の部隊が若松を出発、五十里や今市に南下しました。3月下旬には藩境に兵を配置し、守りを固めていきました。

3、 奥羽越列藩同盟

東北地方の藩では会津藩を助けようとする動きが盛んになっていました。4月9日に会津藩は庄内藩に密使をおくり、攻守同盟を結びました。閏4月になると、謝罪嘆願書を仙台、米沢藩に預け、奥羽列藩の協力のもと総督府に提出しようとなりました。閏4月11日仙台・米沢藩主と列藩重臣は連署嘆願書を作り、翌日に岩沼の九条総督に会い、会津藩嘆願書とともに提出しました。北上軍は既に白河城に迫っています。閏4月11日に奥羽鎮無使は岩沼を

あとに白河城に向かい、北上軍と合流します。これは奥羽列藩に波紋を及ぼします。

さて、3通の嘆願書を総督府はうけました。総督府は閏4月17日に嘆願書却下と戦闘の続行を発表しました。仙台藩は不満になり、19日に解兵届（会津藩攻撃をしないということ）を提出、つづいて奥羽各藩も解兵届を提出しました。閏4月23日、仙台・米沢藩の首唱のもと、奥羽列藩の重臣は白石にて会合し、列藩同盟のことを協議するとともに福島に軍事局を置く策を決定し、会津藩もこれに協力することになりました。そして5月3日、仙台藩を盟主として奥羽25藩が同盟を組むという盟約、太政官への健白書を議定・調印を行いました。白石に新発田・長岡の越後諸藩も加わり、それを奥羽越公議所とおきました。奥羽鎮無総督府は仙台にはいられなくなり、秋田に移転します。

北上軍は、閏4月25日に白河城の攻撃を始めました。5月1日には白河城を占拠、会津軍や仙台・二本松軍は白河城から退きました。田島を出発した大鳥（幕府の歩兵奉行が率いる）と会津の連合軍は26日、今市を奪い返そうと戦いましたが、5月6日、土佐藩兵に敗れ、藤原に退きました。

ちなみに閏4月20日、黒田了介・山県狂介率いる薩長その他の諸藩兵と尾州・松代などの諸藩兵は高田（直江津のちょっと南）から、海道・山道に分かれて北上を開始しました。白河落城後、5月25日に列藩諸将は白河城攻撃を決定し全軍拠点の須賀川から矢吹に移動し26日から城攻めを開始しました。6月中旬までの戦いの結果、勝敗がつかずに終わりました。6月16日、西軍は常州平潟に上陸し、北上を開始しました。浜通りにいた奥羽諸藩の兵は西軍に立ち向かうが結果敗走、23日に西軍は植田に進出しました。浜通りの西軍が平（いわき）城を攻めていることを聞き7月1日から白河城を攻めていた会津軍だったが、一部の藩が奥羽越列藩同盟から辞退したことに仙台・二本松軍が動揺していたため攻撃は失敗、浜通りの平城は落城しました。

（ちなみに藤原での戦いは6月下旬からほとんど行われていない。越後では戦線が寺泊～栃尾にまで上っている）

戦況は以上の通り同盟軍側が不利になっています。そのとき三春藩（現；福島県田村郡）が同盟から外れ、西軍に寝返りました。孤立した守山藩（福島県田村郡）も西軍に降伏、寝返りました。西軍は三春藩や守山藩を含め、本宮（郡山より15kmくらい北）を攻めそれを占領、7月29日には二本松城を攻め落としました。そして二本松・仙台軍は拠点を須賀川から福島

へ移した。常磐街道を北上する西軍に対して仙台・米沢・相馬藩が向かったが、仙台・米沢藩はそれぞれの藩に退却してしまい、孤立した相馬藩は降伏。よって西軍は浜通り全域を占領します。越後では7月25日に柏崎に北越征討の軍の本営を置き24日に攻撃した。対する米・会・長岡軍は長岡城を取り戻したものの軍に大きな損害があり城を守るだけしかできませんでした。さらに新発田藩が寝返り、その影響で戦線は東方に引いていき、奥羽列藩は越後を手放さざるを得なくなりました。

4、 広大な盆地での衝突

西軍は会津を責めることを決議し、8月20日、磐梯熱海から沼尻方面へ迂回する軍とそのまま若松のほうへ進む軍と分かれて会津へ向かいました。8月22日には猪苗代をおとし、23日には若松城入りし、町に火を放ちました。

その様子を見て城の北東の飯盛山から眺めていた白虎隊士20名は城が落城したと思いこみ、自刃します。しかし、進攻軍はすぐには城を落としません。城の中はほとんど守備態勢が整っていたからです。そこで会津街道や白河からの兵と沼尻からの侵攻軍を待ち、その兵が城下に着くと若松城を囲みました。それから9月下旬まで城の外で戦いますが、勝敗はこれで決まりません。



若松城を白虎隊士は望む
…。@白虎隊士自刃の地

8月28日、越後から戻ってきた会津軍は船渡で只見川を挟み追ってくる西軍と対峙しました。日光からは西軍が北上し、船渡の会津軍の後ろにつきました。袋の鼠となった船渡の会津軍は塩川に、後に喜多方に退きます。ちなみに、船渡から山三郷に移っていた一部の会津軍は

山都に移動しそこを本営として西軍と戦いましたが圧迫されて9月10日に喜多方に退きます。同じ日には喜多方にいた会津軍が熊倉（現；福島県喜多方市熊倉町熊倉熊倉）に退きました。11日には塩川にいた会津軍とともに若松城の近くまで南下し、城を囲む西軍とたたかいます。ちなみに城に危機が迫る中、9月4日に米沢藩、9月14日には福島藩が降伏しました。

袋の鼠になった会津藩、松平容保は西軍に降伏しました。

9月22日、若松城は新政府に明け渡されます。

そして、会津戦争は終焉を迎えました。



戦後、ボロボロだった城は改築された@若松城

5、 あとがき

如何だったでしょうか。

おなじ助詞を連続している部分がところどころあるかと思いますが、ご勘弁ください。

読んでくださった皆様に感謝します。

参考文献

フリー百科事典 Wikipedia

広辞苑 第6版

小林清治 山田舜 著「福島県の歴史」

鈴木孝一 編「ニュースで追う明治日本発掘1」

歴史学研究会編「日本史史料 [4]近代」

会津若松市役所ホームページ <http://www.city.aizuwakamatsu.z.fukushima.jp/>

Google maps <http://maps.google.co.jp/maps?ct=reset>